

世界史 出題の意図

問題Ⅰ

近代における日本と中国、そして列強諸国との関係性について、示された絵と知識を総合し、自身で結びつけて説明できる能力を問うものである。

問題Ⅱ

古代ローマ時代の政治・文化・宗教について、基本的な事実を確認するとともに、歴史の流れを総合的に理解しているかを確認する。

問題Ⅲ

中国から西域へ向かう出発点である敦煌に造営された仏教石窟をとりあげ、前漢時代に始まった西域との接触、北魏と唐による仏教石窟造営、西域出身および漢人の仏僧の活躍、唐代に伝来した西方の宗教、さらに匈奴、吐蕃、ウイグル、西夏など、周辺の民族についての理解を確認する。

問題Ⅳ

中世ヨーロッパの政治史について、基礎的な事実を踏まえたうえで、世俗権力と宗教勢力との関係、王権の性格や政治体制の変化を含めて総合的に理解できているかどうかを問う。

正解・解答例

問題Ⅱ

問1 a プトレマイオス

b 元首政（プリンキパトゥス）

c アエネイス、アエネーイス

d フォロ＝ロマーノ、フォルム・ロマヌム

e ネロ

f コロッセウム

問2

カエサルは、第一回三頭政治による権力闘争に勝利した後に終身独裁官となった。しかし元老院の意向を無視して独裁政治を始めたため、共和政を擁護する元老院保守派は、彼の動きを危険視し、その結果暗殺された。

問3 ポンペイ、ヘルクラネウム、スタビアエ、ポジターノなど

問4 ローマ＝カトリック教会

問5

ディオクレティアヌス帝は、皇帝を神聖化し、独裁的な権限を持つ専制君主政（ドミナトゥス）を開始した。これに対し、唯一絶対神を信じるキリスト教徒は、皇帝崇拝を拒み、国家祭祀にも参加しなかったため、反社会集団とみなされ、迫害を受けた。

問6 皇帝 コンスタンティヌス帝

都市 イスタンブル

問7 宗派 アタナシウス派

出来事 ニケーアの公会議

問題Ⅲ

問 1 雲崗石窟：C

竜門石窟：B

問 2 a：北魏

b：西夏／大夏

問 3 皇帝：太武帝

道士：寇謙之

問 4

武帝は匈奴を挾撃するために張騫を大月氏のもとに派遣した。匈奴を撃つ計画は実現しなかったが、帰国した張騫の報告により西域諸国の事情が知られるようになった。

(解答例：76 字)

問 5 鳩摩羅什／クマーラジーヴァ

問 6 僧侶：玄奘

旅行記：大唐西域記

問 7

マニ教は3世紀にバビロニアで生まれたマニが創始した宗教で、7世紀に唐に伝わった。8世紀半ばにモンゴル高原を支配したウイグルはマニ教を自国の宗教として受け入れた。

(解答例：80 字)

問 8 ソンツェン・ガンボ^ㇿ／ソンツェンガンボ^ㇿ

問題 IV

問1 レオ3世

問2 エグバート（エグベルト）

問3 987年

問4 a) カタリ派（アルビジョワ派）

b) 厳しい禁欲主義と善悪二元論

問5 a) ヴァロワ朝

b) ユグノー戦争

問6 ランカスター家とヨーク家

問7

フランスの三部会は聖職者・貴族・平民の代表者が出席する身分制議会であった。これに対してイギリスの議会は、高位聖職者と大貴族を代表とする上院（貴族院）と、州と都市を代表する下院（庶民院）とに分かれ、下院では市民と並んで騎士が在地化したジェントリが重要な勢力となった。